

枕崎

特集

障害を知る 共に生きる

～深めてほしい、障害への理解～



枕崎福祉作業所で乾燥シイタケの
茎切り作業をする通所者

障害を知る 共に生きる

～深めてほしい、障害への理解～



台場公園で練習をする西村さん

今では 「障害者でよかつた」とさえ 思えるんです ～Challenge～

突然の病、
そして決心

西村さんは、枕崎中学校から鹿児島水産高校に進学し、卒業とともに地元カツオ一本釣り漁船で働いていました。視力の低下が気になるようになつたのは、20代になつてからでした。40代になると「普通じゃないな」と思うようになり、その後、生活に支障が出ていました。当時は「生きていても仕方がない」と思つた時期もあつたと振り返

障害がありながらも、様々な分野で活躍する人はたくさんいます。その一人が西村勝哉さん(49)です。

西村さんは、10月に岐阜県で開催された全国障害者スポーツ大会の陸上男子200mで28秒36の大会新記録で優勝、さらに100mでも金メダルに輝きました。

現在、介護老人福祉施設「ピースフル立神」でマッサージ師として働く西村さんの視力は0・05ほどです。

西村さんは、枕崎中学校から鹿児島水産高校に進学し、卒業とともに地元カツオ一本釣り漁船で働いていました。視力の低下が気になるようになつたのは、20代になつてからでした。40代になると「普通じゃないな」と思うようになり、その後、生活に支障が出ていました。当時は「生きていても仕方がない」と思つた時期もあつたと振り返



マッサージをする西村さん(ピースフル立神)



西村勝哉さん(恵比須町)

希望の眼差し

11月18日、台場公園で一人黙々と練習をする西村さんの姿がありました。歩道の点字ブロックの上に車が止まつていて困ることもしばしばです」と話す西村さん。視力が下がつて初めて経験した不自由さに「ちょっとした思いやりに今はありませんがたみを感じます」と話します。

逆境を乗り越え、活躍の場を広げる西村さん。「全国大会に出場することなんて普通ないですやかに駆け抜ける姿はまさにアスリート。しかし、日差しの強い日中は、サングラスなしでは何も見えないと言います。

度、全国の舞台で走りたいですね」と笑顔で話すその眼差しは、希望に満ち溢れています。



午前10時の休憩時間、会話をはずむ

市では、これら障害のある人たちが安心して暮らせるように、様々な取り組みを行っています。その一つが枕崎福祉作業所です。

「氣づき」を大切に

11月中旬、枕崎手をつなぐ育成会が指定管理者として運営する同作業所は、在宅の障害者が、いきいき

業所で乾燥シイタケの茎切りや鰹節パックの袋詰め作業をする通所者の姿がありました。「NPO法人枕崎手をつなぐ育成会が指定管理者として運営する同作業所は、在宅の障害者が、いきいき

一方で、家に閉じこもり、社会に交われない障害者が多くいる年にはと危惧する渡辺さん。「行政のみならず、地域の方々の『気づき』が大切。地域全体で支援できる環境づくりが必要だと感じています」と話します。

地域コミュニティが薄れてきていた現代において、身近にいる障害者に対し、無関心になることが問題なのかもしれません。

地域コミュニティが薄れてきていた歩道の点字ブロックの上に車が止まつていて困ることもしばしばです」と話す西村さん。視力が下がつて初めて経験した不自由さに「ちょっとした思いやりに今はありませんがたみを感じます」と話します。

逆境を乗り越え、活躍の場を広げる西村さん。「全国大会に出場することなんて普通ないですやかに駆け抜ける姿はまさにアスリート。しかし、日差しの強い日中は、サングラスなしでは何も見えないと言います。

度、全国の舞台で走りたいですね」と笑顔で話すその眼差しは、希望に満ち溢れています。



枕崎福祉作業所所長
渡辺紀人さん

私たちちは障害についてどのくらい知っているでしょうか

「障害を知り、共に生きる」ことの大切さ、それは周知の事実です

だけど、そのためには何をすればいいのでしょうか

今回は、障害者を支援する団体や障害がありながらも活躍する人を取材し、

今、私たちにできることは何なのか考えてみました

所長の渡辺紀人さんは「無表情だった人が、作業はもちろん、訓練の場です。昭和56年に設立された同作業所は、立神本町(駒場公園隣り)で開所し、今年4月に平田町に移転しました。現在、9人が通います。

一方で、家に閉じこもり、社会に交われない障害者が多くいる年にはと危惧する渡辺さん。「行政のみならず、地域の方々の『気づき』が大切。地域全体で支援できる環境づくりが必要だと感じます。

心と心をつなぐ「手話」

市では、多くの市民の方々に聴覚障害のある人たちへの理解と手助けをしていただぐため、毎年手話教室を開催しています。現在は毎週金曜日、午後7時から約2時間、勤労青少年ホームで行われています。

11月16日、主婦や学生など8人が手話を学ぶ姿がありました。鹿児島市から来られる講師の草野貞夫先生と満尾祥一先生は、耳が聞こえず言葉が話せないあ者です。この日の課題は「指を使って表現しよう」。草野先生の手話を林貢さんが受講生に通訳しながら、終始和やかな雰囲気で教室は進みます。

林さんは手話教室の卒業生の



和気あいあいとした雰囲気で進む手話教室

一人です。はじめて受講したのは20年ほど前で、それから通訳ができるようになるまで5年かかりましたと言います。今では、受講生に通訳する毎回参加する林さん。

「ろう者が社会参加するためには手話通訳が必要です。しかし、枕崎には通訳のできる人が少ないので現実です。受講生がもつと増えたらしいですね」と話します。

また、受講9年目で手話技能検定2級の取得を目指している松田やよいさんは「手話を学び、ろう者と話をする中で、私たちの歩み寄りの大切さを感じます」と話します。

心と心をつなぐ「手話」。新規受講生は「広報まくらざき3月号」で募集します。

◎問合せ 福祉課障害福祉係

TEL 72-11111 (内線470)



松田やよいさん

林貢さん

音訳サービスボランティアグループ「ひだまり」は、視覚障害のある方に声で「広報まくらざき」を毎月届けています。現在、8人の会員が2つのグループに分かれ分担して「広報まくらざき」の全ページをテープに吹き込みます。録音作業は市立図書館で行われ、録音されたテープは市の視覚障害者の会により会員に配られます。

「いつも思うのは自分のことよりも人のこと。子どものころから朗読をするのが好きで、それが役立てられればと入会を決めました」と話すのは、平成8年に結成された同会の当初からの会員である松山トミ子さん。

「市の回覧板で『ひだまり』の

ある松山トミ子さん。

◎問合せ 市立図書館

TEL 72-9254



「ひだまり」メンバー。前列左から松山トミ子さん、久木田米子さん、後列左から茅野寿満子さん、高城祥児さん、松野下富士郎さん

「広報まくらざき」を 声で届ける

音訳サービスボランティアグループ「ひだまり」は、視覚障害のある方に声で「広報まくらざき」を毎月届けています。現在、8人の会員が2つのグループに分かれ分担して「広報まくらざき」の全ページをテープに吹き込みます。録音作業は市立図書館で行われ、録音されたテープは市の視覚障害者の会により会員に配られます。

「いつも思うのは自分のことよりも人のこと。子どものころから朗読をするのが好きで、それが役立てられればと入会を決めました」と話すのは、平成8年に結成された同会の当初からの会員である松山トミ子さん。

また、発足当時は16人いた会員も、高齢化などを理由に現在8人にまで減り、会員確保が課題だと高城さんは言います。一緒に活動していただける方は、市立図書館までお問い合わせください。

会員募集を見て、5分後には電話をかけていました。せっかく生まれてきたからには、好きな分野で世の中の役に立ちたいという思いで続けています」と話すのは、会長の高城祥児さん。

また、発足当時は16人いた会員も、高齢化などを理由に現在8人にまで減り、会員確保が課題だと高城さんは言います。一緒に活動していただける方は、市立図書館までお問い合わせください。

会員募集を見て、5分後には電話をかけていました。せっかく生まれてきたからには、好きな分野で世の中の役に立ちたいという

思いで続けています」と話すのは、会長の高城祥児さん。

また、発足当時は16人いた会員も、高齢化などを理由に現在8人にまで減り、会員確保が課題だと高城さんは言います。一緒に活動していただける方は、市立図書館までお問い合わせください。

会員募集を見て、5分後には電話をかけていました。せっかく生まれ

てきたからには、好きな分野

で世の中の役に立ちたいとい

う思いで続けています」と話すのは、会長の高城祥児さん。

また、発足当時は16人いた会員も、高齢化などを理由に現在8人にまで減り、会員確保が課題だと高城さんは言います。一緒に活動していただける方は、市立図書館までお問い合わせください。

会員募集を見て、5分後には電

話で届ける

一人です。はじめて受講したのは20年ほど前で、それから通訳ができるようになるまで5年かかりましたと言います。今では、受講生に通訳するために毎回参加する林さん。「ろう者が社会参加するためには手話通訳が必要です。しかし、枕崎には通訳のできる人が少ないので現実です。受講生がもっと増えたらいですね」と話します。

また、受講9年目で手話技能検定2級の取得を目指している松田やよいさんは「手話を学び、ろう者と話をする中で、私たちの歩み寄りの大切さを感じます」と話します。

心と心をつなぐ「手話」。新規受講生は「広報まくらざき3月号」で募集します。

◎問合せ 福祉課障害福祉係

TEL 72-11111 (内線470)

一人です。はじめて受講したのは20年ほど前で、それから通訳ができるようになるまで5年かかりましたと言います。今では、受講生に通訳するために毎回参加する林さん。

「ろう者が社会参加するためには手話通訳が必要です。しかし、枕崎には通訳のできる人が少ないので現実です。受講生がもっと増えたらいですね」と話します。

また、受講9年目で手話技能検定2級の取得を目指している松田やよいさんは「手話を学び、ろう者と話をする中で、私たちの歩み寄りの大切さを感じます」と話します。

心と心をつなぐ「手話」。新規受講生は「広報まくらざき3月号」で募集します。

◎問合せ 福祉課障害福祉係

TEL 72-11111 (内線470)

吹き込みをする久木田さん

一人です。はじめて受講したのは20年ほど前で、それから通訳ができるようになるまで5年かかりましたと言います。今では、受講生に通訳のために毎回参加する林さん。

「ろう者が社会参加するためには手話通訳が必要です。しかし、枕崎には通訳のできる人が少ないので現実です。受講生がもっと増えたらいですね」と話します。

また、受講9年目で手話技能

検定2級の取得を目指している

松田やよいさんは「手話を学び、

ろう者と話をする中で、私た

ちの歩み寄りの大切さを感じま

す」と話します。

心と心をつなぐ「手話」。

新規

受講生は「広報まくらざき3月

号」で募集します。

◎問合せ 福祉課障害福祉係

TEL 72-11111 (内線470)



「ひだまり」メンバー。前列左から松山トミ子さん、久木田米子さん、後列左から茅野寿満子さん、高城祥児さん、松野下富士郎さん



別府中駅伝O Bが5連覇 ～第60回市内一周駅伝競走大会～



市内一周駅伝競走大会が11月4日、市役所をスタート・ゴールとする市内一周19.1kmを周るコースで行われ、小学生から一般まで21チームが出場しました。

今回は60回を記念して、県下一周駅伝・地区対抗女子駅伝の候補選手も一緒に走りました。結果は次の通り。

【高校・一般の部】①別府中駅伝O B ②継つなぐA ③消防署

【中学生男子の部】①別府中駅伝チーム ②桜山中学校サッカー部 ③立神中学校サッカー部

【中学生女子の部】①枕中女子バスケ部

【小学生の部】①別府野球スポーツ少年団 ②継つなぐJr.



災害に備えて 市立病院でエマルゴ訓練



市立病院での火災を想定した避難訓練（エマルゴ訓練）が11月17日に行われ、医師や看護師、事務職員など約50人が参加しました。エマルゴ訓練とは、机上で行うシミュレーション訓練のことです、病院での実施は県内初になります。

今回、鹿児島エマルゴ協議会のシニアインストラクターを務める医師の坂元美重先生の指導のもと、参加者は机上に置かれた病院平面図の上で、入院患者や車いす、病院スタッフ名などが記されたカードを移動させながら、15分かけて避難のシミュレーションを行い、問題点の洗い出しなどを行いました。



目指せ給食全国一！ ～全国学校給食甲子園決勝大会～



12月に東京で開催される「第7回全国学校給食甲子園決勝大会」に九州・沖縄代表として本市給食センターが初出場します。大会には全国から2,271校の応募があり、書類審査で選ばれた12校が決勝大会に進みます。

地元産にこだわった献立は、枕崎牛の揚げ物や枕崎鰨節で出汁をとったかきたま汁などで、野菜は桜馬場地区的生産者が育てたニガウリやトウガンなどを使用します。

同センター栄養教諭の瀬戸光代さんは「枕崎の食材のすばらしさを全国にアピールしてきます。今後も枕崎産の食材を積極的に献立に取り入れることで、地産地消の取り組みを推進し、子どもたちちはもとより、家庭にも広げていきたい」と話していました。



園児が「火の用心」呼びかける ～火災予防啓発街頭キャンペーン～



秋の火災予防運動期間中の11月9日、市内保育園の園児と枕崎消防署員が火災予防啓発と住宅用火災警報器設置促進の街頭キャンペーンを市内4か所で行いました。

園児らは「火の用心お願いします」と元気に声かけしながら、啓発チラシなどを配布しました。（写真はチラシを配る立神保育園の園児）



空き家の実態調査をする職員

全国的に、空き家の急増に伴いその適正管理が問題となっていますが、本市でも空き家が急増しており、建物の倒壊や建築材の飛散のおそれのある家屋、草木の著しい繁茂や害虫の発生のおそれのあ

る家屋等に対する市民からの苦情が寄せられています。市では、空き家等の適正な管理に関し必要な事項を定め、空き家等が管理不全な状態となることを防止することを目的として、「枕崎市空き家

条例の対象となる
管理不全な空き家

①老朽化、台風等の自然災害により、倒壊、飛散するにより人の生命・身体・財産に被害を及ぼす状態の空き家

②不特定の者の侵入により、火災または犯罪を誘発するおそれがある空き家

③草木の繁茂や害虫の発生により、周囲の環境の保全に支障を及ぼす空き家

空き家の適正管理 のための責務等

- ①所有者等は、空き家等が管理不全な状態にならないよう常に適正な管理を行わなければならない。
 - ②市民等からの情報提供などにより、市が実態調査を行うこと。
- ※「空き家の危険度判定」の基準により、現在90棟の空き家を調査中です。

214) 策係 TEL 72-1111(内線)

問合せ 総務課危機管理対
空き家等の管理不全な状態を解消するために必要があると認めるときは、警察、消防、その他の機関に対し、実態調査、助言、指導、勧告、命令及び公表の内容を提供し、必要な協力を要請することができます。

関係機関との連携

空き家等の管理不全な状態を解消するために必要があると認めるときは、警察、消防、その他の機関に対し、実態調査、助言、指導、勧告、命令及び公表の内容を提供し、必要な協力を要請することができます。

枕崎駅に駅舎を
駅舎建設・周辺整備のための寄付を募っています
ご協力をお願いします

募金箱設置場所 市役所、商工会議所、漁協、水産加工組合、JA南さつま枕崎支所・立神出張所・別府出張所、お魚センター、駅前観光案内所、その他観光施設等

●問合せ 企画調整課企画調整係 TEL 72-1111 内線 225



完成イメージ

空き家等の適正管理に関する条例を制定

等の適正管理に関する条例を今年の9月6日に制定しました。

この条例は、平成25年4月1日から施行されます。市民の皆様の空き家等の適正管理についてのご協力をお願いします。

①実態調査の結果により管理不全な状態にあると認めるときは、所有者等に対しても必要な措置について助言・指導を行なうことができる。

②その助言・指導を行なったにもかかわらず、なお管理不全な状態にあるときは、必要な措置を講ずるよう勧告することができる。

③勧告に係る必要な措置を講じないときは、履行期限を定めて必要な措置を講ずるよう命ずることができる。

④正当な理由なく命令に従わないときは、所有者等に意見を述べる機会を与えた上で、命令に従わない者の住所及び氏名、空き家等の所在地並びに命令内容を公表できる。

おせち料理



愛情詰め込む賀年会おせち

枕崎の方言で「そがつどんの
おそよ」。正月のお祝いの料理
「おせち料理」です。「正月、家
族や親戚が一堂に会し、手作り
のおせち料理を囲み楽しいひ
と時を過ごす」最近ではこのよ
うな光景も少なくなってきたい
るようです。

榮村かおるさんは、10年以
前から約20人分のおせち
料理を毎年作っています。当
時、義兄の両親に、「何か美味
しいものを食べてもらいたい」
と作ったのがきっかけでした。
今では、正月の親元での親戚一
同の集まりに並ぶほか、友人に
もお裾分けしています。

頭に手ぬぐいを巻き、台所に
立つ榮村さん。無駄のない動き
で20種類ほどのメニューを次か
ら次に作っていきます。地元で
とれたアナゴ(トコブシ)や伊
勢海老などの高級食材から、
子どもたちが喜ぶエビフライ
や鶏のから揚げなど、そのメニ
ューはバラエティーに富んでい
ます。「形式にこだわらず、み
んなが食べられる料理を作る
ように心がけています」と話す



榮村かおるさん(59・塩屋北町)

枕崎漁港に水揚げされるうなまか旬の魚を紹介します!

ハガツオ

名前のとおり歯が大きく鋭いのが特徴。捌くときに身が軟らかく割れやすいから注意。別名キツネと呼ばれるが、それは狐顔だから?

【解説】鹿児島水産高校
町頭 芳朗 教諭
1963年生、千代田町出身。鹿児島大学水産学部
大学院を修了後に同校教諭。スクーパダイビング
を得意とする。枕崎カツオマイスター検定講師

枕崎漁港に水揚げされるうなまか旬の魚を紹介します!

ハガツオ

前回大会では、料飲業組合、商工會議所、漁協、水産加工組合、青年会議所、観光ボランティア、ハートモードネットワーク、市内の商店街グルメナンバーワンを決める『S-1グルメグランプリ』への参加の誘いを受け、「これだ!」と思つたんです」そう話す加藤さん。「食材豊かな枕崎が本気になつたら勝てるはず。これをまちの通りの元気の起爆剤にしたい」。それから「本気」の切磋琢磨が始まった。

前回大会では、料飲業組合、商工會議所、漁協、水産加工組合、青年会議所、観光ボランティア、ハートモードネットワーク、市内の商店街グルメナンバーワンを決める『S-1グルメグランプリ』への参加の誘いを受け、「これだ!」と思つたんです」そう話す加藤さん。「食材豊かな枕崎が本気になつたら勝てるはず。これをまちの通りの元気の起爆剤にしたい」。それから「本気」の切磋琢磨が始まった。

枕崎ぶえん鰹といふ全国的に好まれる食材、さらに量、品質ともに日本一を誇る枕崎鰹節を使つた出汁。そして、今後もっとPRされるべき枕崎茶。加藤さんは、これらを全国に知らしめる絶好の機会が目の前に、手届くところにあると確信していると言つ。

この実現には、市民協働の助力に尽きると話す。「10月にいちき串木野市で開催された『鹿児島うなまかもんグランプリ』での優勝も、やはりボランティアスタッフや会場に食べに来ていた多くの市民の方々のおかげです。来年2月23・24日に開催されるShow-1グルメグランプリ本大会では、パフォーマンスも重要な要素です。例えば、アイディア豊かな歌や踊り、全員がエントラヤ応援歌を歌い意気を高めるようなことをすれば、さらに勢いつくでしょう」

かごしま県民交流センターで開催される本大会には、枕崎から少なくとも300人に応援に来らい、後押ししてほしいという思いからバスツアーも企画している。「是非とも2連覇し、全国開催

1955年生、港町。大阪芸術大学を卒業後、大阪の設計事務所に入社。1978年に家業の表具店を継ぐため帰郷。2010年に発足した枕崎市通り会連合会の初代会長となる。座右の銘は「俺が俺の『我』を捨ててお蔭お蔭の『下』で生きる」。

そして今回、2連覇を目指して改良されたスペシャル版で勝負する。鰹出汁には、本枯れ節に荒節をブレンドしたことでコクが増した。地産の米を枕崎茶で炊き、し

がり、後押ししてほしいという想

いからバスツアーも企画してい

た。地産の米を枕崎茶で炊き、し

がり、後押ししてほしいという想

いからバスツアーも企画して



小学生が老人クラブ会員と交流
■11月2日、恒例の交流会が別府小学校で行われ、同校4年生が校区の老人クラブの会員とグラウンドゴルフや給食試食会で交流を深めました。



第46回枕崎市総合文化祭

■10月27日から11月8日の期間で開催されました。11月3日は市民会館で芸能祭が行われ、多くの市民が歌や踊りなど日頃の練習の成果を発表しました。



子育て支援チャリティーバザー
■11月11日、森産婦人科で「未来の子どもたちへ～語り継いでいきたいこと」をテーマに開催され、多くの家族連れなどにぎわいました。



シルバー人材センター交通安全講習会
■11月7日、南海自動車学校で行われ、会員21人が参加しました。自動車学校職員の指導のもと、事故実験や運転実技を行い、交通安全の再確認をしました。



絵本の力がわが子を伸ばす ～ブックドクターあきひろ氏による「読あそび」と読み講演

今年8月に設立された「N P O 法人読書推進団体枕みしのたくかにと」(朝田栄子代表)主催の読書イベントが11月1日、長野幼稚園で行われました。当日は園児や保護者、一般参加者など約100人がブックドクターあきひろ氏が提唱する「読あそび」を楽しみました。朝田代表は「よりよい読書環境をつくるための活動を、これからも推進していきたいです」と話していました。



枕崎愛を歌や劇で表現 ～市内中学校で文化祭

11月2日、市内中学校で文化祭が行われました。別府中学校では、東京で活躍する同校出身の同級生デュオ「nutmeg(ナツメグ)」のライブがあり、枕崎を想い作った曲「ふるさと～枕崎」など数曲を披露。在校生に「母校でこのように歌えることは何よりも嬉しい。みんなも夢に向かって頑張ってほしい」と話していました。

立神中学校では、江戸時代にかつお節製法を枕崎に伝えた紀州(現在の和歌山県印南町)の森弥兵衛をテーマにした創作劇「鰹道」を1年1組の生徒が熱演しました。



①ポケットパークに並べられたペットボトル灯籠と竹灯籠 ②市役所駐車場がマルシェに
③高校生によるストリートファッショニングショー

火の神乙女太鼓爽 県大会3連覇 ～第15回日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島県大会

日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島県大会が11月18日、霧島市で開催され、火の神乙女太鼓爽が3連覇を達成し、来年3月に行われる全国大会への出場を決めました。

リーダーの平田裕貴くん(枕崎高3年)は「私にとってはこのチームで最後の全国大会。結果に関係なく今までにない最高の演奏ができるよう、しっかり準備をして臨みます」と話していました。



市役所通りがアート色に ～アート&キャンドルフェスタ「ACF24」

枕崎市役所通り会と枕崎商工会議所青年部主催の市役所通り整備完成10周年記念事業「アート&キャンドルフェスタ」が11月3日、市役所通り(アートストリート)を行人者天国として開催されました。

昼の部では、L C L のダンスパフォーマンスや高校生によるストリートファッショニングショー、スーパーよさこいなどがあったほか、商店街グルメNo.1決定戦「Show-1グランプリ」も同時開催され多くの人にぎわいました。夜の部では、約3000個の灯籠が通りを照らす幻想的な雰囲気の中、R E N Sによる石川県金沢市との2元中継ライブやジャズピアノのライブなどがありました。

実行委員長の下竹芳郎さんは「多くの方の協力とアイディアで盛大に開催できました。来場者にはアートを身近に感じてもらえたのではないか」と話していました。

当日は市文化振興基金の募金活動も行われました。



カツオ博士を目指し63人が挑戦 ～第2回枕崎カツオマイスター検定

カツオやかつお節についての正しい知識を身につけ、カツオの伝道師となってもらうことを目的にした第2回枕崎カツオマイスター検定が11月3日から2日間にわたり行われ、全国から63人が受検しました。

受検者は、かつお節工場の見学やカツオの三枚おろしなどに挑戦したほか、座学ではカツオの生体や漁法についてなど幅広く学び検定に臨みました。

●お知らせ●

市税納付窓口を開設

市では、平日に仕事などで市税等を納めに行く時間の方や、市税等の納付についてお困りの方のために、12月の休日及び毎週水曜日の夜間に納付窓口を開設しています。また、納付についての相談もお受けしています。

※税の賦課に関するお問い合わせには回答いたしかねますのでご了承ください。

休日窓口 12月の毎週日曜日
午前8時30分～午後5時15分

※12月30日は除く

平日夜間窓口 12月の毎週水曜日(午後5時15分～7時)

開設の場所 税務課15番窓口

納付できる市税等 市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料

※お越しの際は宿直室で「市税の納付に関するご連絡」を実施したことでお伝えください。宿直者からの連絡により、税務課職員がご案内します。

問合せ 税務課管理収納係 TEL 72-1111(内線152)

※納税相談は、事前にご連絡いただければ、いつでもお

いて、宿直者からの連絡により、税務課職員がご案内します。

問合せ 税務課管理収納係 TEL 72-1111(内線152)

※お越しの際は宿直室で「市税の納付に関するご連絡」を実施したことをお伝えください。宿直者からの連絡により、税務課職員がご案内します。

今度はシリアル!まだ続く外国通貨取引の劇場型勧誘トラブル

【事例】A社から「シリアルボンドのパンフレットがB社から届いていないか」と電話があり、「シリアルボンドの保管が確認されおり将来発展する国だ。通貨価値も必ず上がる。パンフレット

が届いた人しか買えないのと、当社の

代わりにシリアルボンドを買って欲しい。高値で買い取る」と言われた。パンフレットには「1000シリアルボンド紙幣15万円」とあつたので、買い取ってもらえたなら、とB社から5枚購入した。

購入後、A社に買い取つて欲しいと電話すると「もつと買つてもらわないと買い取れない」と言われ、さらに1枚追加した。送られてきた紙幣を見た娘

から「だまされているのでは」と言われ不審に思った。(70歳代女性)▼パンフレットを送ってきた業者は別な業者から「外国通貨を、高値で買取るので代理で買ってほしい」と持つて、業者と連絡が取れなくなるなどして、取り戻すのは極めて困難です。おかしくに上回る金額で購入させる手口です。

最近では、事例のほかにもコンゴ、イエメン、ウズベキスタン等の通貨で同様のケースがあります。

消費生活に関するトラブルのご相談は枕崎市消費生活センター(市役所内)まで。TEL72-1111 内線329 ※8:30~12:00、13:00~17:15

受けします。

年末年始の

ごみ・し尿收集日程

ごみ収集業務、内鍋清掃センターへの持ち込み

・年末12月29日(土)まで

・年始1月4日(金)から

・内鍋清掃センターへの搬入

※12月30日から1月3日の間は、収集は行いませんので、各地域の集積所にもごみは出さないでください。

※内鍋清掃センターへの搬入は午前8時30分～午後1時

問合せ 内鍋清掃センター TEL 72-6816

・年末受付は12月25日(火)、くみ取りは12月27日(木)まで

問合せ 枕崎清掃社 TEL 72-1539

・年始1月4日(金)から

・大掃除は早めに済ませましょう

年末は、大掃除によるごみの量が大幅に増えるため、大きな混雑が予想されますので、次の点にご協力ください。

・通常収集している家庭ごみ

問合せ 福祉課社会係 TEL 72-1111(内線135)

・家庭の災害 火災、風水害、地震などにより、その家を失つたり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合

問合せ 福祉課社会係 TEL 72-1111(内線135)

は原則持ち込めません。

持ち込み指定になつてあるごみや草木は、搬入時間を厳守してください(午前8時30分～午後1時)。枯葉や剪定クズで指定袋に入るものは、水気を切つて「燃えるごみ」として出してください。

焼却炉の大規模改修工事を行つているため、処理能力が半分程度まで落ちています。家庭でできるごみの少量化(生ごみの水切り、分別によるごみの資源化、レジ袋を断つてマイバックを利用など)を実践し、ごみの減量化にご協力ください。

保育所入所案内

平成25年度

准備期間 12月28日(金)まで

※福祉課で入所を希望する方は、「入所申込書一式」を配布し、記載要領及び必要書類の説明をします。

受付期間 1月4日(金)～31日(木)

・入所申込書及び必要書類を福祉課へ提出してください。

・保育所へ入所できる基準に該当する場合は、受付期間お問い合わせください。

・補助の条件や補助金額、対象工事等詳しく述べて建設課までお問い合わせください。

・ただし、予算に到達した時点で事業は終了します。

問合せ 建設課建築係 TEL 72-1111(内線326)

今年度の申請受付は、12月28日までです。(工事が2月末まで完了すること)

補助の条件や補助金額、対象工事等詳しく述べて建設課までお問い合わせください。

・入所を希望する保育所に希望者が多い場合は、希望する保育所へ入所できない場合があります。

・保育所へ入所できる基準は、両親(両親と別居している場合は、児童の面倒をみている方)が共に次のいずれかに該

合があります。

启発活動などに活用されます。

金額 1組(2枚) 20円

販売期間 12月28日(金)まで

販売・問合せ 農政課林務係

Tel 72-1111(内線334)

投票日当日に仕事や旅行、レジャーなど予定がある方は…

期日前投票をご利用ください

■期間 12月5日(水)～15日(土)

■時間 午前8時30分～午後8時

■場所 市役所北別館会議室

※ただし、最高裁判所裁判官国民審査の期日前・不在者投票は12月9日(日)から



We LOVE MAKURAZAKI

衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査

【投票時間】午前7時～午後6時

※道野、真茅、下山、金山、木口屋、田布川の投票所は午後5時まで

問合せ/枕崎市明るい選挙推進協議会
枕崎市選挙管理委員会 TEL72-1111(内線310)

消費生活メモ

●市のホームページにも情報を掲載しています。
<http://www.city.makurazaki.kagoshima.jp/>

市税等を納めに行く時間の方や、市税等の納付についてお困りの方のために、12月の休日及び毎週水曜日の夜間に納付窓口を開設しています。また、納付についての相談もお受けしています。

※税の賦課に関するお問い合わせには回答いたしかねますのでご了承ください。

市税納付窓口 12月の毎週日曜日
午前8時30分～午後5時15分

※12月30日は除く

休日窓口 12月の毎週水曜日
午前8時30分～午後5時15分

※12月30日は除く

